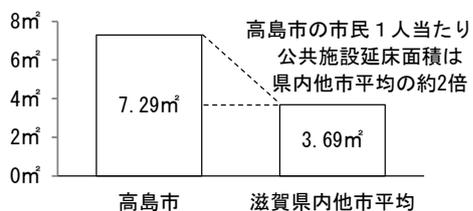


●アンケートに関する参考資料●

市では、今後の公共施設の維持管理や整備の考え方や方向性を示した「高島市公共施設等総合管理計画」を策定しました。その概要について、ご一読ください。

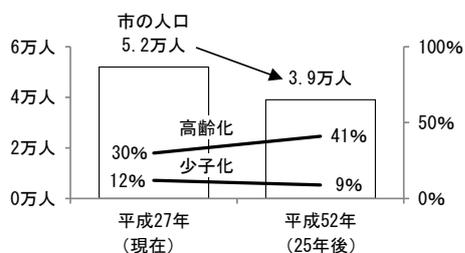
高島市の公共施設の現状

現状① 他と比べて多い本市の公共施設



平成26年度末現在、高島市は325施設、総床面積36万3,900m²の公共施設を保有しています。市民1人当たりの延床面積は7.29m²で、滋賀県他市平均の3.69m²を大きく上回っています。これは、本市が6町村の合併により誕生したため、庁舎や文化ホール、観光レクリエーション施設などの重複した施設が多く存在することなどが背景となっています。

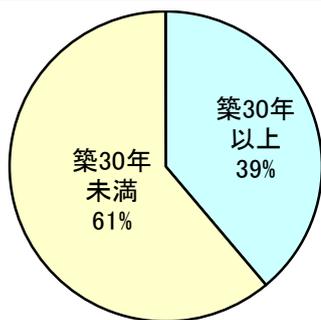
現状② 人口減少社会と少子高齢化社会の本格的な到来



本市では人口減少と少子高齢化が進行しています。人口は現在の5.2万人から、25年後（平成52年）には3.9万人にまで減少することが予測されています。また、少子高齢化もより一層深刻化し、14歳以下の人口の割合は12%から9%へ、65歳以上人口の割合は30%から41%へと大きく変化していきます。人口減少や少子高齢化の進行に伴い、市内には使われない公共施設が増加することが見込まれます。

現状③ 深刻化する公共施設の老朽化

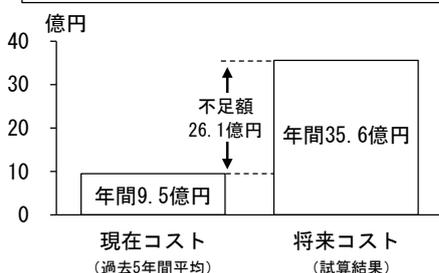
老朽化した公共施設の延床面積の割合



本市の公共施設は昭和40年代、50年代に整備された公共施設が多くなっています。築30年以上が経過した建物は、設備の更新や大規模修繕・建替を実施していかなければ、安心・安全に利用していただくことができません。設備の更新や大規模修繕・建替には多額の費用が必要となるため、今後は全ての施設の老朽化対策を画一的に進められる財政状況ではなく、必要な公共施設に限定して老朽化対策を進める必要があります。

現状④ 厳しい財政状況

老朽化に伴う大規模修繕・建替コスト



公共施設の整備や維持管理には多額の費用が必要となります。さらに今後は老朽化に伴う大規模修繕・建替の費用として年間約35.6億円が必要になると見込まれ、現在コスト9.5億と比較すると、1年当たり25億円以上の不足が発生する見込みです。本市の予算規模や厳しい財政状況を踏まえると、公共施設を全て維持していくためには、他の行政サービスへの影響が避けられない状況にあり、公共施設の廃止や集約化などの見直しが必要となってきます。

高島市の今後の取組の考え方

人口減少や少子高齢化が進む中で、使用されない公共施設が増加していくことが見込まれます。また、現在の公共施設を現状のまま維持し続けることは、将来的な財政破綻を招く原因となることから、健全な行財政運営を図るため、「高島市公共施設等総合管理計画」を策定し、下記のとおり、公共施設の改革や再編を総合的に進めるための基本的な方向性を決めました。

① 新たな公共施設の整備を抑制する！

新たな公共施設の整備は原則として行わず、更新(建替え)にあたっては、整備効果などを厳密に分析して、複合化などにより機能の集約を進めます。

② 既にある公共施設を削減する！

市域全体の施設バランスを考慮し、機能が重複している施設は統廃合などを検討するとともに、極めて利用率の低い施設や市が保有し続ける必要性の乏しい施設を廃止・譲渡するなどして、公共施設の数や面積規模を縮減します。今後 30 年間で延床面積の 50%削減を目標とします。

市の公共施設の例

公民館・コミュニティセンター（コミセン）

マキノ土に学ぶ里研修センター（マキノ公民館）、今津東コミュニティセンター、今津北コミセン（今津公民館）、今津上コミセン、今津宮の森コミセン、今津西コミセン、今津浜分コミセン、働く女性の家、朽木公民館、朽木農民研修センター、ステーション・オアフ、安曇川公民館、安曇川世代交流センター、高島公民館、新旭公民館、新旭コミュニティセンター「ほおじろ荘」など

図書館

マキノ図書館、今津図書館、朽木図書サロン（朽木公民館内）、安曇川図書館、高島図書室（高島公民館内）、新旭図書室（新旭公民館内）

文化ホール

高島市民会館、藤樹の里文化芸術会館、ガリバーホール

スポーツ施設

マキノグラウンド、マキノ屋内グラウンド、今津総合運動公園、今津B&G海洋センター、今津弘川運動公園（プール含む）、宮の森公園テニスコート、朽木グラウンド、健康の森梅の子運動公園、安曇川総合体育館、安曇川多目的グラウンド、高島B&G海洋センター、新旭森林スポーツ公園、新旭武道館、新旭体育館、新旭グラウンドなど

観光レクリエーション施設

マキノピックランド、マキノ道の駅、マキノ高原自然体験交流施設、ピラデスト今津、グリーンパーク思い出の森、朽木新本陣、森林公園くつきの森、道の駅藤樹の里あどがわ、ガリバー青少年旅行村、うかわファームマート、新旭風車村公園など

保健福祉施設

保健センター、老人福祉センター、介護老人保健施設「陽光の里」、マキノ白谷温泉「八王子荘」、朽木特別養護老人ホーム「やまゆりの里」、安曇川障害者デイサービスセンター、新旭健康づくりセンター「いきいき元気館」、在宅介護サービスセンター「はあとふるマキノ」、今津あいあいタウン地域交流センター、朽木デイサービスセンター、安曇川デイサービスセンター、高島デイサービスセンター、新旭総合福祉センター「やすらぎ荘」など